

事務事業名		次世代起業家育成事業			会計	一般会計					
事業種別		政策			開始	22	終了				
課等名	商業・市街地活性化課	係等名	商業流通係								
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり								
	施策	13	新しい力による新しい産業づくり								
目的	対象(誰・何を)	小学校高学年生とその保護者				対象指標	指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	企業見学等により、商業の仕組みを理解してもらうとともに、将来の起業・就業に結び付けてもらう					参加者		289		
	向上させたい上位施策の成果指標	商工団体等で支援して起業した人数									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	講座等に参加した生徒等			100	289	40	100			
	定性目標										
	事業概要										
次世代を担う地元の小学生を対象に地元企業・商業施設等の見学を行い、流通や卸売業、製造といった商業の仕組み等について理解を深める機会を設ける。											
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	1 高校生商業講座 飯田長姫高等学校商業科の生徒を対象としたビジネス講座及び課題研究への協力 (1)施設見学、講座(マーケティング、商品開発、融資等)等 (2)課題研究(リヤカー商店、水引商品開発等)への協力 2 地元産業見学ツアー 小学5、6年生親子を対象とした地元企業・商業施設の見学・体験ツアーの実施				1 (1)受講者数 2 参加者数			1 (1) 253人 2 36人			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		197	380	216	0						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		197	380	216	0						
人件費計(千円)②		2,146		715							
正規職員所要時間		600		200							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		2,343	380	931	0						
事業内容・目標達成状況の振り返り		参加者にとって、地元企業への理解を深めるきっかけとなった。									
改革改善の考え方	①問題点	対象者が若年層であるため、見学先の企業のメリットが見えにくい。また、企業の利益につながらない。									
	②改革提案	若年層の人材育成にかかる施策へ事業を統合する。									